



自然・文化・経済部会資料

施策4-2-1 ベンチャー支援、起業・創業の促進

経済労働局
令和2年7月

資料をご覧ください。上での注意事項

掲載している数値等は、7月1日（令和2年度川崎市政策評価審査委員会第3部会の開催日）時点のものであり、今後、修正・変更になる可能性があります。

施策の概要

基本政策（1層）

活力と魅力あふれる力強い都市づくり

政策（2層）

新たな産業の創出と革新的な技術による生活利便性の向上

施策（3層）

ベンチャー支援、起業・創業の促進

直接目標

次代を支える産業を創出するため、市内での起業を盛んにする

主な事務事業

起業化総合支援事業

新産業創造支援事業

実施計画に位置付けた成果指標

概要 背景 取組 成果 まとめ

成果指標① 起業支援による年間市内起業件数

| | | | | |
|---------|---|---------------------|---------------------|---------------------|
| 算出方法 | 市の支援を通じて起業に至った件数 | | | |
| 指標の考え方 | 起業にあたっては、それぞれの業態や成長段階に応じたさまざまな支援が必要であり、本市では民間創業支援事業者等と連携した支援に取り組んでいることから、こうした支援を通じて起業に至った件数を取組の成果を把握するための指標として設定する。 | | | |
| 指標の目標値 | 第1期策定時 62件(H26) | 第1期目標 80件以上(H29) | 第2期目標 100件以上(R3) | 第3期目標 120件以上(R7) |
| 目標値の考え方 | 日本全体として開業率が低迷するなか、創業支援施策の強化を図り、支援を通じて起業に至った件数を概ね2倍とすることを目標とする。 | | | |

成果指標② かわさき新産業創造センターの入居率

| | | | | |
|---------|--|---------------------|--------------------|--------------------|
| 算出方法 | 入居面積(4,573㎡)／全入居可能面積(4,738㎡)×100(%) | | | |
| 指標の考え方 | かわさき新産業創造センターは、新規分野での創業をめざす個人及び企業に対して事業スペースを提供し、入居者に対して、専門家によるアドバイスの提供や資金調達等の支援を行うなど、さまざまな起業支援を行う施設であることから、当該施設の入居状況により市内の起業希望者の実態を把握することで、入居への取組の成果を測ることができる。 | | | |
| 指標の目標値 | 第1期策定時 90%(H26) | 第1期目標 90%以上(H29) | 第2期目標 90%以上(R3) | 第3期目標 90%以上(R7) |
| 目標値の考え方 | 他都市と比較して高い施設入居率を、今後も維持することをめざす。また、H30(2018)中に産学交流・研究開発施設「AIRBIC」の本格供用開始を予定していることを踏まえて、第2期以降の目標値を設定している。 | | | |

川崎市の産業基盤

- 優れた技術を持つ企業や専門人材、約400の研究開発機関が集積
- ICT、環境、ライフサイエンス、ウェルフェアなど先端産業の集積



川崎市の開業率の推移(大都市比較)

概要 背景 取組 成果 まとめ

- 本市の開業率は大都市の中では中位で推移している。

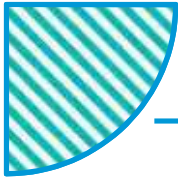
| | 都市名 | 開業率 | | 都市名 | 開業率 | | |
|----|-------|-------------|--|-------|-------------|-------|-------------|
| | | 2009年→2012年 | | | 2012年→2014年 | | 2014年→2016年 |
| 1 | 仙台市 | 3.03% | | 福岡市 | 10.16% | 仙台市 | 8.15% |
| 2 | 神戸市 | 2.92% | | 仙台市 | 9.68% | 福岡市 | 7.42% |
| 3 | 福岡市 | 2.85% | | 東京特別区 | 8.76% | 東京特別区 | 6.42% |
| 4 | 札幌市 | 2.56% | | 神戸市 | 8.47% | さいたま市 | 6.08% |
| 5 | 熊本市 | 2.54% | | 千葉市 | 8.09% | 札幌市 | 6.04% |
| 6 | 名古屋市 | 2.46% | | 横浜市 | 7.98% | 千葉市 | 5.98% |
| 7 | 横浜市 | 2.31% | | さいたま市 | 7.90% | 神戸市 | 5.93% |
| 8 | 広島市 | 2.28% | | 名古屋市 | 7.79% | 横浜市 | 5.90% |
| 9 | さいたま市 | 2.23% | | 広島市 | 7.76% | 広島市 | 5.85% |
| 10 | 千葉市 | 2.22% | | 熊本市 | 7.75% | 大阪市 | 5.67% |
| 11 | 相模原市 | 2.21% | | 札幌市 | 7.75% | 名古屋市 | 5.59% |
| 12 | 大阪市 | 2.07% | | 大阪市 | 7.61% | 川崎市 | 5.45% |
| 13 | 川崎市 | 2.05% | | 川崎市 | 7.41% | 岡山市 | 5.36% |
| 14 | 東京特別区 | 2.04% | | 岡山市 | 6.88% | 新潟市 | 5.10% |
| 15 | 堺市 | 2.02% | | 堺市 | 6.82% | 堺市 | 5.09% |
| 16 | 岡山市 | 2.01% | | 浜松市 | 6.59% | 北九州市 | 5.03% |
| 17 | 北九州市 | 1.93% | | 相模原市 | 6.55% | 浜松市 | 4.87% |
| 18 | 静岡市 | 1.84% | | 新潟市 | 6.49% | 熊本市 | 4.83% |
| 19 | 浜松市 | 1.81% | | 北九州市 | 6.30% | 静岡市 | 4.71% |
| 20 | 新潟市 | 1.74% | | 京都市 | 6.26% | 相模原市 | 4.63% |
| 21 | 京都市 | 1.63% | | 静岡市 | 6.06% | 京都市 | 4.26% |
| | 全国 | 1.84% | | 全国 | 6.33% | 全国 | 5.04% |

2009年→2012年
13位

2012年→2014年
13位

2014年→2016年
12位

出典：総務省「経済センサス」



かわさき新産業創造センターのロケーション

概要 背景 取組 成果 まとめ

● 首都圏の好位置にある優位性 道路・鉄道・空港など交通利便性の高さ



かわさき新産業創造センター

概要 背景 取組 成果 まとめ

- かわさき新産業創造センターは、川崎市が2003年に設立した、研究開発型ベンチャー企業等の支援を行っているインキュベーション施設
- ベンチャー支援のインキュベーション施設(KBIC本館)、ナノ・マイクロ産学官共同研究施設(NANOBIIC)、産学交流・研究開発施設(AIRBIC)の3棟から構成されており、ベンチャー企業や大学の研究室が入居

KBIC本館(2003年～)

(Kawasaki Business Incubation Center)

- ・ 研究開発ラボ42室 (15-180m²)
- ・ 22企業・研究室が入居



NANOBIIC (2012年～)

(Global Nano Micro Technology Business Incubation Center)

- ・ 研究開発ラボ20室 (50m²)、クリーンルーム
- ・ 5企業と4大学が入居



AIRBIC (2019年1月供用開始)

(Advanced Innovative Research and Business Incubation Center)

- ・ 研究開発インキュベーションラボ41室 (35-120m²) と民間運営による中長期利用向け大規模研究開発ラボ
- ・ 17企業・研究室が入居
- ・ レストラン、売店、大会議室などを設置



①起業化総合支援事業

概要 背景 取組 成果 まとめ

- 起業家オーディションの実施（H30年度：6回、R1年度：3回開催《1回中止》）
- 研究開発型ベンチャー企業への集中的支援の実施（H30・R1年度共に10社支援）
- K-NICを通じた支援施策の展開
（H30～R1年度合計 起業件数：13件 会員の資金調達：50億円 M&A：1件）
- 川崎市創業支援事業計画※に基づく起業支援（起業件数 H30年度：134件 R1年度：160件）
※市、産業振興財団、金融機関等が実施する創業セミナー等の支援施策をまとめ、国の認定を受けたもの



起業家オーディションの開催
（第119回 令和元年7月26日 K-NICで開催 98名参加）



研究開発型ベンチャー企業への集中的支援事業
ピッチイベント（成果発表会）の開催
（平成31年3月20日 AIRBICで開催 115名参加）

ベンチャー企業の発掘・伴走型成長支援

概要 / 背景 / 取組 / 成果 / まとめ

研究開発型ベンチャー企業成長支援事業

優れた研究開発型ベンチャー企業や起業前の個人を10者程度選定し、集中的に支援

| | |
|------|---|
| 対象事業 | 微細加工、ロボット、医療・ライフサイエンス、介護・ウェルフェア、データサイエンス、AI、IoT、航空、宇宙等 |
| 支援内容 | ・ビジネスプランのブラッシュアップ ・ピッチトレーニング ・投資家・事業会社等へのマッチング支援等 |

平成30年度及び令和元年度の主な実績

【事業会社とのマッチングによる成約】

- ・複数社からの受注、M&A, 秘密保持契約の締結を実現 (H30: 1社、R1: 2社)

【法人設立】

- ・支援期間中に法人設立 (H30: 2社、R1: 4社)

【資金調達】

- ・第三者割増資による資金調達 (H30: 2社、R1: 1社)

【事業採択】

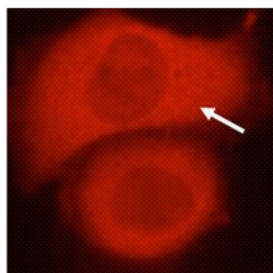
- ・NEDO等の助成事業採択など (H30: 3社、R1: 3社)



光駆動スマートセル化酵母

- (株) 396バイオ *2019年8月設立
 - ・光の照射により微生物内のエネルギーを増加させ、有用物の生産スピード向上等を図るバイオ生産技術を開発。
 - ・対象市場の選定、共同開発先の探索及び資金調達を支援。

新型抗体(凝集なし)



- STAND Therapeutics (株) *2019年11月設立
 - ・細胞質内で凝集することのない安定細胞内抗体の作製技術を用いて、神経変性疾患の治療薬を開発中。
 - ・試験デザインから資金調達まで支援。



- AssistMotion (株) *2019年10月に市内へ拠点設置
 - ・超高齢化社会を救う、人に優しい“着る”ロボット (curara) を開発中。
 - ・事業化に向けた資金調達や事業会社等とのマッチングを支援。

Kawasaki-NEDO Innovation Center (K-NIC) の運営

概要 背景 取組 成果 まとめ

1 施設の名称・運営

名称：「Kawasaki-NEDO Innovation Center (K-NIC ケーニック)」

運営：国研) 新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO)、川崎市、川崎市産業振興財団

運営受託業者：株式会社ツクリエ

開設日：2019年3月18日 ※H30年度は2週間程度の稼働であるため、K-NICの実績値はH30、R1年度合計とする



2 主な支援機能

【起業相談】

常駐する相談員が起業家の課題をヒアリングし、適切なアドバイスを行うとともに、起業経験者等の専門家を紹介

●相談件数：360件



【ビジネスマッチング】

事業化を目指す起業家と外部機関（金融機関・投資家・研究者・事業会社・官公庁等）とのビジネスマッチングの機会を提供

●ネットワーキング数：1,661件



【イベント】

起業や経営に関するセミナー、起業家によるピッチイベント、投資家・研究者・事業会社等との交流会など様々なイベントを開催

●イベント開催数：158回



②新産業創造支援事業－1

概要 背景 取組 成果 まとめ

- かわさき新産業創造センターにおける入居者相談の実施（H30:542回、R1:588回）
- かわさき新産業創造センターの利用料金収入による自立した運営
- 基盤技術教育から高度技術の習得を目指す講習会を実施（H30:32回、R1:31回）
- 地域開放イベント「科学とあそぶ幸せな一日」を開催（H30及びR1:各1回開催）
- かわさき新産業創造センターの施設修繕等の実施（令和元年度 圧縮機の改修等）



基盤技術高度化支援に関する講習会
(令和元年度31回開催 延べ183名参加)



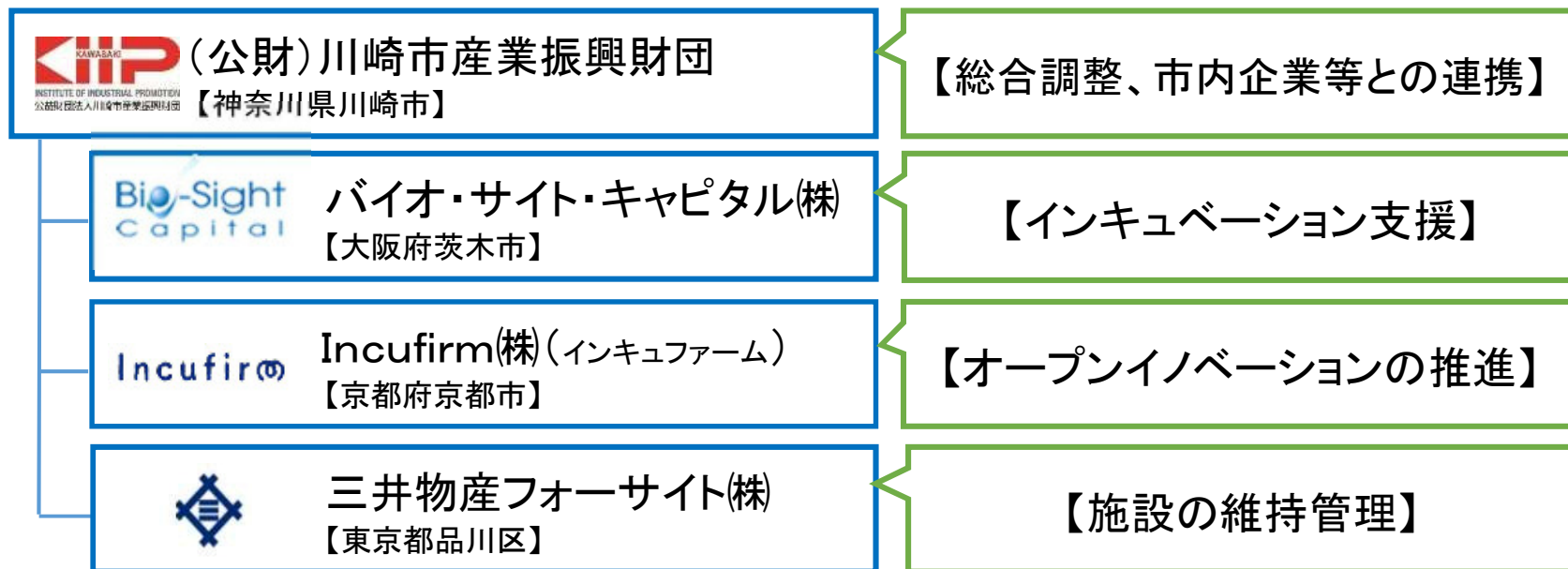
科学とあそぶ幸せな一日
(令和元年8月31日開催 約1,400人来場)

②新産業創造支援事業－2

概要 背景 取組 成果 まとめ

- かわさき新産業創造センターにおける指定管理者によるインキュベーション支援
- 現在の指定管理者(平成30年度から令和4年度までの5年間)は、インキュベーション支援及びオープンイノベーションの推進等に関して体制を強化

指定管理者：かわさき新産業創造センター共同事業体の体制



【アドバイザーボードの設置】

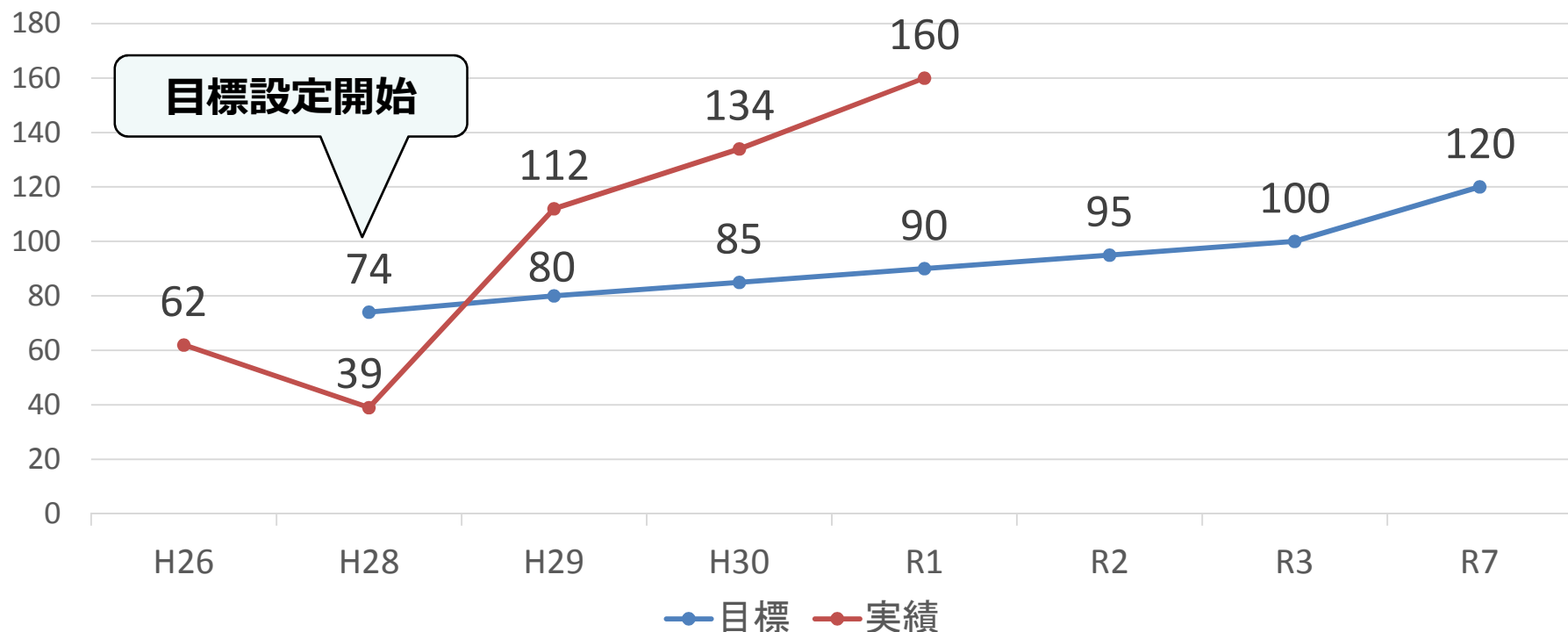
指定管理者は、入居企業等に対する効果的な成長支援に繋げるため、専門性を有する外部人材からなるアドバイザーボードを設置しています。アドバイザーボードの開催のほか、入居者支援、オープンイノベーション、リーシングなどについても、必要に応じて個々に助言を行っています。

成果指標①の達成状況(目標達成)

起業支援による年間市内起業件数

- 国の認定を受けた「川崎市創業支援等事業計画」に基づき、市及び市内関係団体が実施する起業支援施策に伴う起業家数の推移を示している。
- 平成28年度は実績が目標を下回ったが、平成29年度から平成31年度までの実績は、安定して目標値を上回っている。

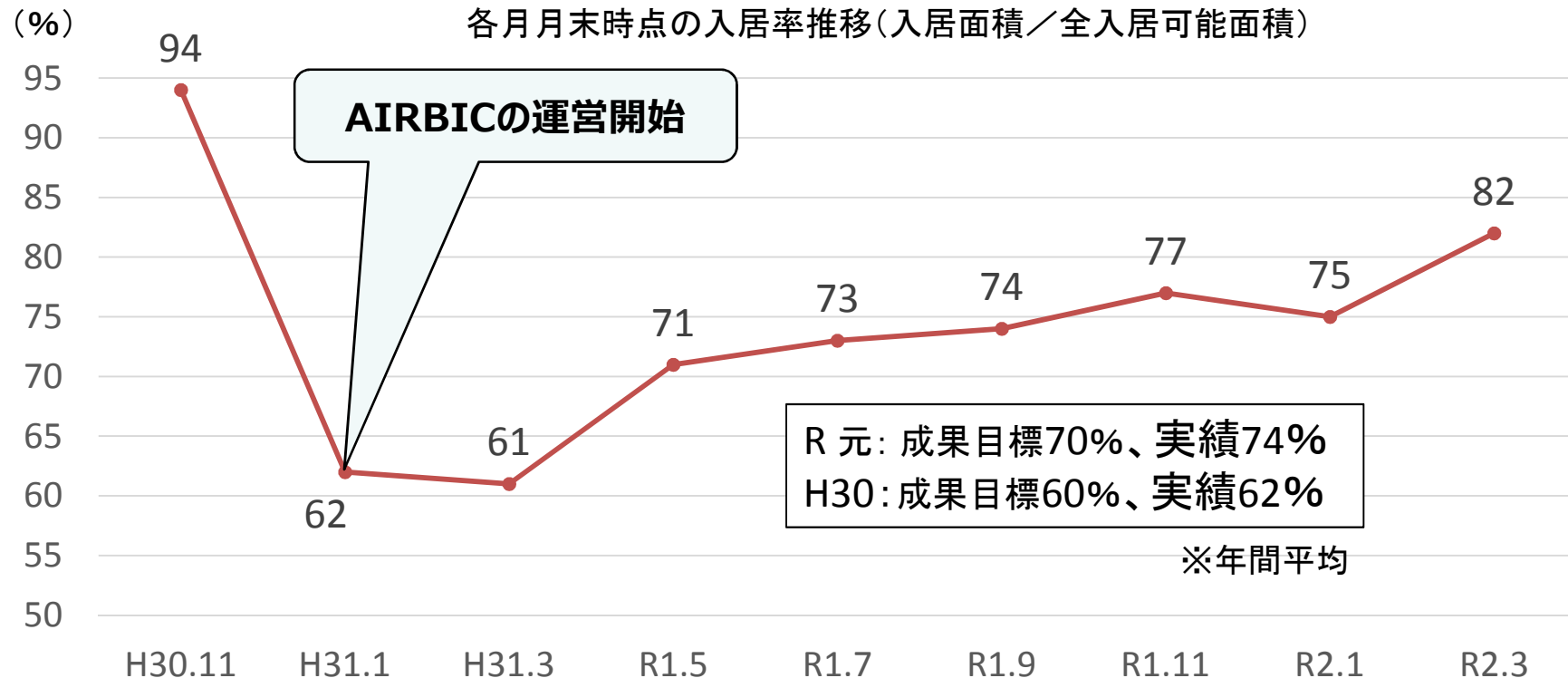
川崎市創業支援事業計画全体での創業実績件数



成果指標②の達成状況(目標達成)

AIRBICの運営開始に伴う、かわさき新産業創造センター(KBIC)の入居率推移

- 平成31年1月にAIRBICが運営開始したことに伴い、全入居可能面積が8,247㎡となったことで、かわさき新産業創造センター(KBIC)の入居率が一時的に低下しましたが、指定管理者と連携して有望なベンチャー企業等の誘致を進めた結果、入居率が回復してきています。



その他成果①(定性的な成果)

- K-NICの支援を受けた洗足学園高校1年生のチームが日本政策金融公庫主催の「高校生ビジネスプラン・グランプリ」で準グランプリ(2位)を獲得

【高校生ビジネスプラン・グランプリの概要】

- ・主催：日本政策金融公庫
- ・最終審査会日時：令和2年1月12日(日)
- ・応募総数：3,808件(409校)

【洗足学園高校が受賞したビジネスプラン】

- ・チーム名：Fishレスキュー隊(女子学生4名によるチーム)
- ・プランタイトル：元気な魚を取り戻す！
～世界初！味で誤食を防ぐ生分解性プラ～
- ・プラン内容：魚のプラスチック誤食防止を目的に、魚が嫌う味の天然成分を含んだ生分解性プラスチックビニール袋を開発し、コンビニエンスストアやスーパー向けに販売するプラン。

【K-NICの支援内容】

- ・K-NICマネジメント担当等によるプレゼンテーション指導、プランのブラッシュアップを4回実施。



受賞したFishレスキュー隊のメンバー



ビジネスプラングランプリ 最終選考会の様子

その他成果②(定性的な成果)

概要 背景 取組 成果 まとめ

かわさき新産業創造センター(KBIC)における有望企業の入居事例

- かわさき新産業創造センター(KBIC)の指定管理者と連携し、施設の積極的な広報や入居者に対する質の高い成長支援の実施により、有望なベンチャー企業の入居や事業拡大に繋がっています。



- ・ AIRBIC入居企業
- ・ 光成形の熱可塑性樹脂成形により、金型レスで製品を生産できるシステムを開発
- ・ 2018年にユニバーサルマテリアルズインキュベーターから、総額1.6億円の資金調達を実施



- ・ AIRBIC入居企業
- ・ 光超音波技術により、安全で簡便に血管やリンパ管などを超高解像度で3Dイメージングできる画像診断装置を開発
- ・ 2019年に慶應イノベーション・イニシアティブ、日本医療機器開発機構等から約6億円の資金調達を実施



- ・ AIRBIC入居企業
- ・ 2014年にKBICに入居。ベンチャーキャピタル等から約10億円の資金調達に成功し、現在では事業面積を5倍以上に拡大。



- ・ AIRBIC入居企業
- ・ カーボンナノチューブやグラフェンを活用し、大容量・急速充電・安全性・長寿命・低コストという特徴を兼ね備えた「グリーンキャパシタ」の開発を行う。
- ・ 2019年にリアルテックファンド、Drone Fund等から約1.3億円の資金調達を実施



施策の進捗状況

施策の進捗状況

A 順調に推移している(目標を達成している)

理由

- ① 起業支援による年間市内起業件数については、K-NICの開設による起業しやすい環境の整備や創業支援機関など多様な主体との連携による起業支援の実施により、目標を達成しています。
- ② KBICの入居率については、入居者への質の高いサービス提供、積極的な広報の実施等を通じて、目標値を達成しています。

【施策の達成状況区分】 A 順調に推移している(目標を達成している)、B 一定の進捗がある(目標達成に向けて進捗している)
C 進捗は遅れている(目標達成が遅れる可能性がある)、D 進捗は大幅に遅れている(目標を達成が難しい可能性がある)

施策の今後の方向性

概要 / 背景 / 取組 / 成果 / **まとめ**

今後の方向性

I 効果的な事業構成である(現状のまま継続する)

理由

- ① 起業化総合支援事業については、引き続きK-NICの運営による起業しやすい環境の整備や創業支援機関など多様な主体との連携による起業支援の実施により、市内での起業を促進します。
- ② 新産業創造支援事業については、引き続き経済動向や技術革新を踏まえた質の高い入居者支援サービスの提供に努めるとともに、快適な研究環境の提供に向けて、施設修繕を実施します。

【今後の方向性区分】 I 効果的な事業構成である(現状のまま継続する)、II 概ね効果的な構成である(一部見直し等の余地がある)
III あまり効果的な事業構成でない(見直し等の余地が大きい)、IV 事業構成に問題がある(抜本的な見直し等が必要である)

新型コロナウイルス感染症を踏まえ、今後に向けて

概要 / 背景 / 取組 / 成果 / まとめ

現状

- ・新型コロナウイルス感染症の流行により、各事業のイベント等が延期・中止となっている。
- ・感染拡大防止の観点から、リモート対応での事業継続を行っている。

● 起業家総合支援事業

| | |
|---------------------|--|
| 起業家オーディション | 第122回（令和2年3月13日予定分）の開催中止 |
| 研究開発型ベンチャー企業への集中的支援 | 説明会等をリモートに切り替え実施 |
| K-NICを通じた支援施策の展開 | 施設での相談対応やイベントの開催、コワーキングの利用を中止、相談対応やイベントの開催についてはリモートにより実施 |
| 川崎市創業支援事業計画に基づく起業支援 | 各創業支援等事業の主催団体の判断に基づき実施 |

● 新産業創造支援事業

| | |
|------------------------|------------|
| かわさき新産業創造センターにおける入居者相談 | リモートを基本に実施 |
| 基盤技術教育から高度技術の習得を目指す講習会 | 開催を延期 |
| 地域開放イベント「科学とあそぶ幸せな一日」 | 中止を決定 |
| かわさき新産業創造センターの施設修繕等の実施 | 予定どおり実施 |

<リモートでのイベント開催(K-NIC)>



今後の対応

新型コロナウイルス感染症の状況等を踏まえ、中止決定となったイベント等を除き、感染予防を徹底した上で、順次実施に向けて調整を進めるとともに、必要に応じて、リモートでの事業対応についても継続する。



Colors, Future!

いろいろって、未来。

川崎市